

切花フランネルフラワーの出荷・品質予測システムと 品質保持技術の開発

- 実施期間：令和7～10年度
- 担当部署：花き部
- 区分：プロジェクト研究

○研究内容

切花フランネルフラワーは当センターが品種を育成し、全国一の生産を誇る主要品目です。市場性の高まりから出荷量は年々増加し、30万本を超えています。

当センターは、出荷のダブつきを回避すべく、蕾形成時の出荷予測と開花調整技術を開発しましたが、市場等からは実用的でより正確な出荷予測技術に加え、切花品質の予測技術も望まれており、本格的な輸出対応においては必須となります。また、フラワーロスによる廃棄問題から、流通や消費段階での日持ち性向上対策も求められています。そこで、AI等を活用したプロダクトアウトからマーケットインの生産を可能とする出荷・切花品質予測システムの開発および品質保持技術を開発します。

